

Outlook テキスト・文字コードの設定方法

2022.10.10 池田

1. 初めに Outlook のバージョン

Outlook (Office) のバージョンには以下のものがあります

- ・ Outlook2019 (Office2019) 現在の最新
- ・ Outlook2016 (Office2016)
- ・ Outlook2013 (Office2013)
- ・ Outlook2010 (Office2010) 2020年10月にサポート終了

以上は売り切りの製品で、Office プリインストールの PC でも使われています。

Office にはこの他に「Microsoft365」(旧名 Office365)というサブスクリプション契約の製品があります。本書の説明は Microsoft365、Outlook2019 (Office2019)、Outlook2016 (Office2016)、Outlook2013 (Office2013) に共通です。(Outlook2019 (Office2019) については実機で確認していますが、それ以外のバージョンはインターネットの記事での確認です)

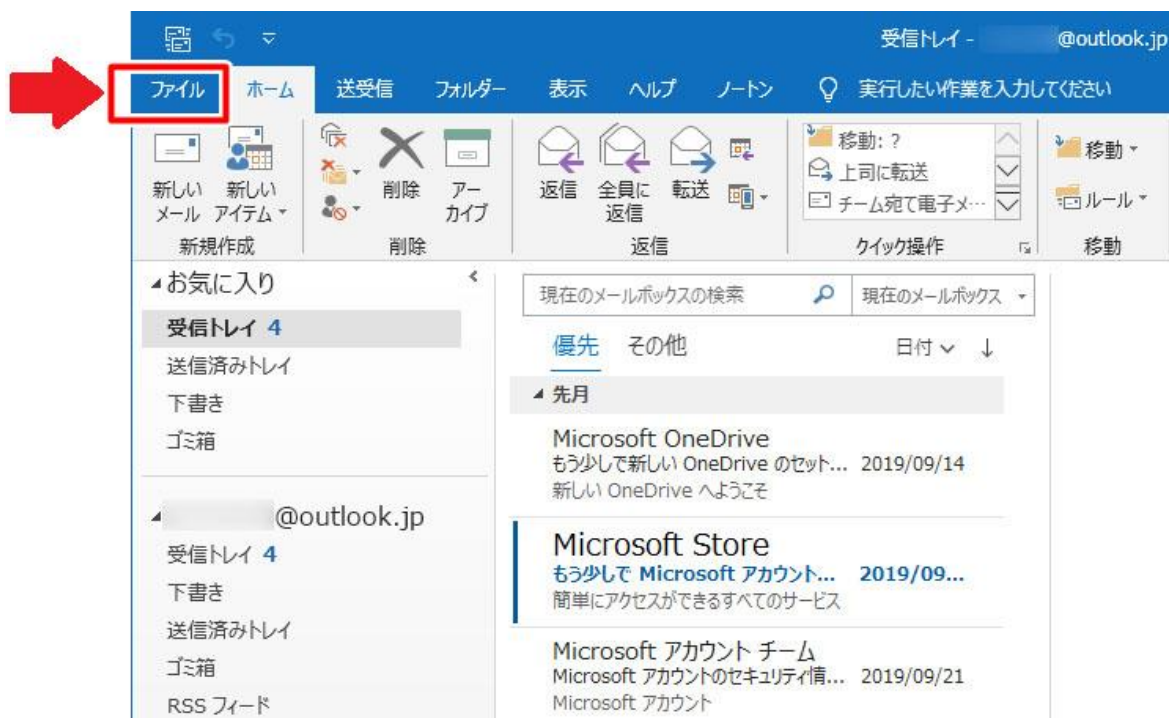
尚、Outlook2010 (Office2010) については使っている人は少ないと思うので調査していません。

*Outlook のバージョンは Outlook を開くと一瞬表示されますが直ぐに初期画面に遷移するので、初期画面からは以下の URL に記載の方法で確認できます。

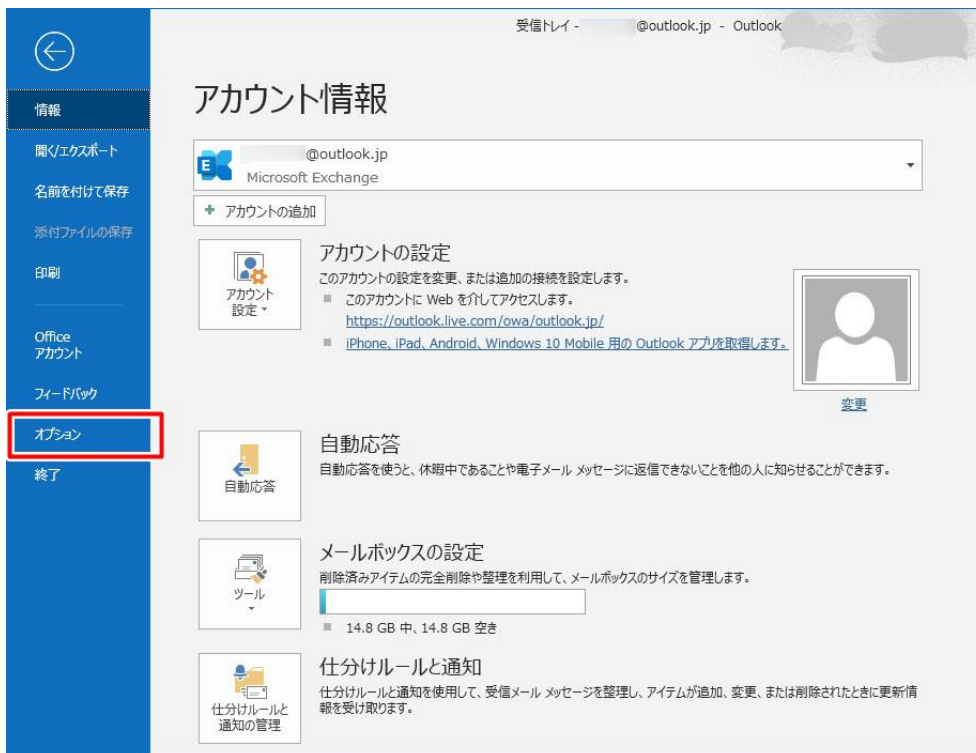
<https://faq.nec-lavie.jp/qasearch/1007/app/servlet/relatedqa?QID=020615>

2. プレーンテキストの設定

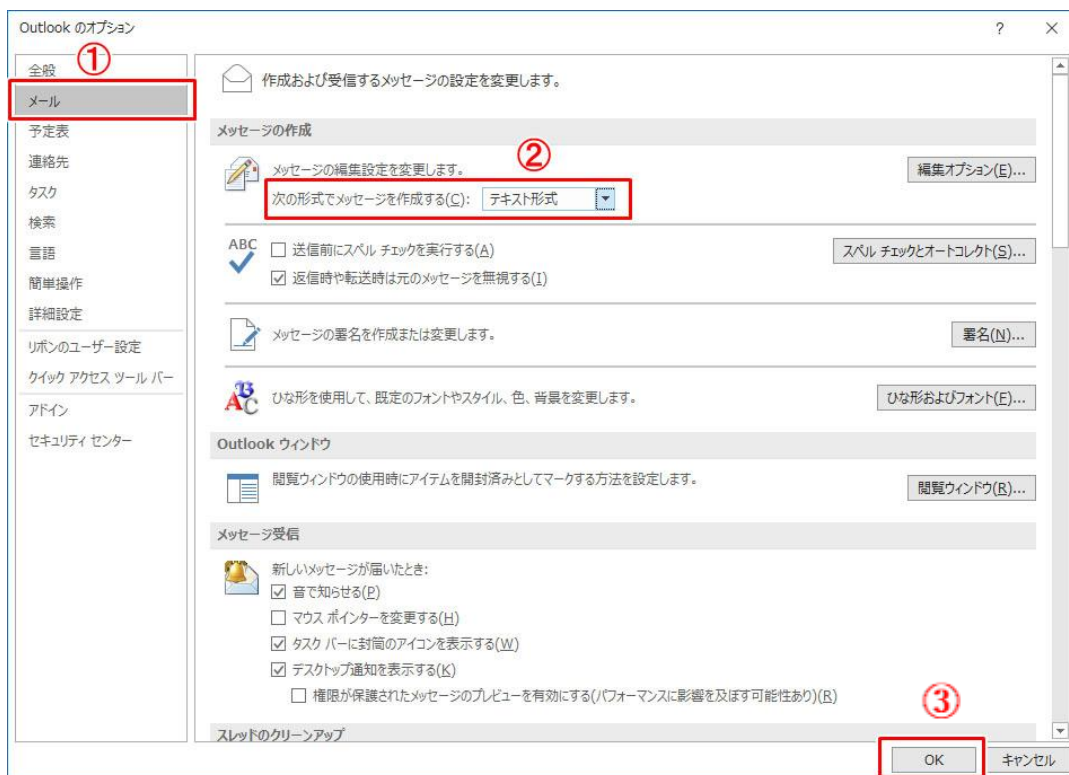
(1) Outlook を開きメニューの「ファイル」をクリック



(2) 画面左側のオプションをクリック



- (3) ①表示した Outlook のオプション画面の画面左側で「メール」項目を選択して、②画面右側の「メッセージの作成」項目の「次の形式でメッセージを作成する」を「テキスト形式」にして、③「OK」ボタン。



以上の設定で、それ以後に作成するメールは全てテキスト形式になります。
 作成するメール 1 件毎にテキスト形式か HTML 形式かを選択することも出来ます。
 やり方は下記 URL に記載されています。

<https://hayakute.kantan-sakusaku.com/?p=3952>

尚、Outlook2016 (Office2016) の情報は

<https://www.wanichan.com/pc/outlook/2016/2/27.html> を参考にしました。

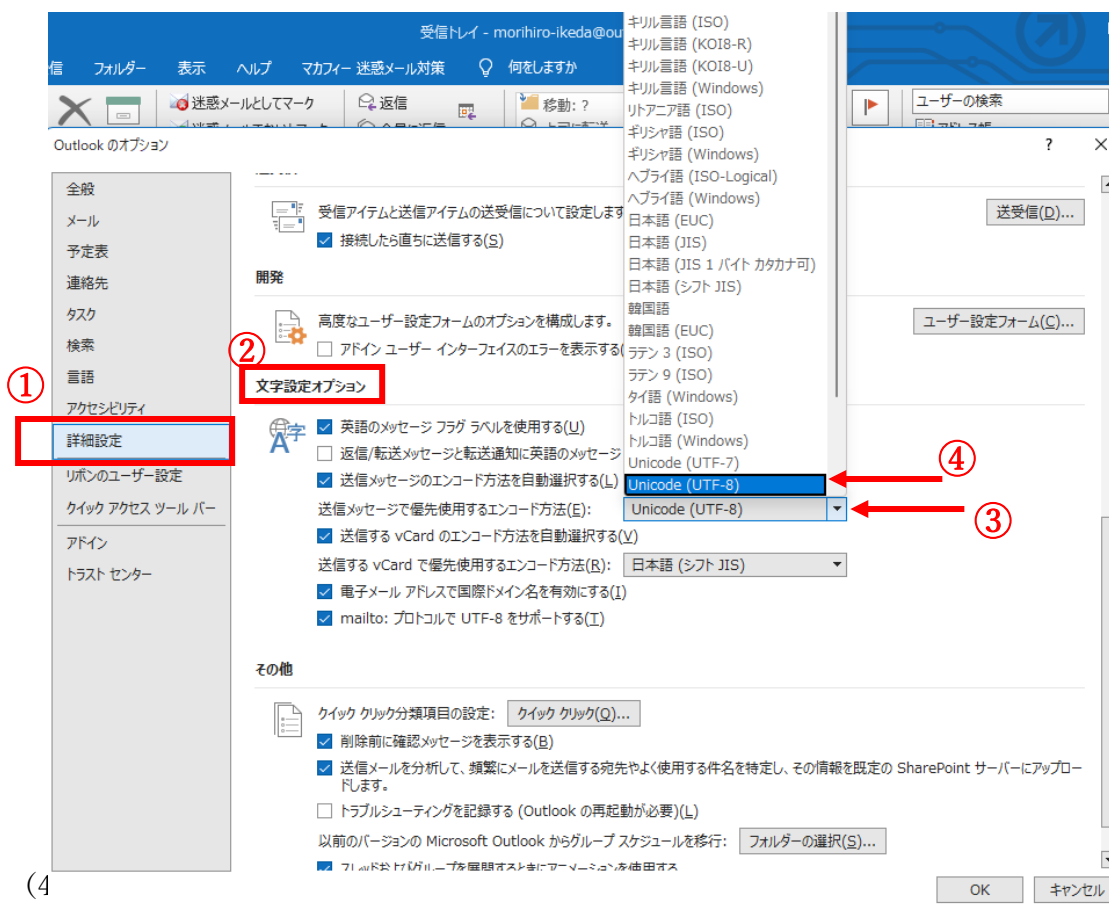
Outlook2013 (Office2013) の情報は

<https://azuma006.hatenablog.com/entry/2014/11/27/230512> を参考にしました。

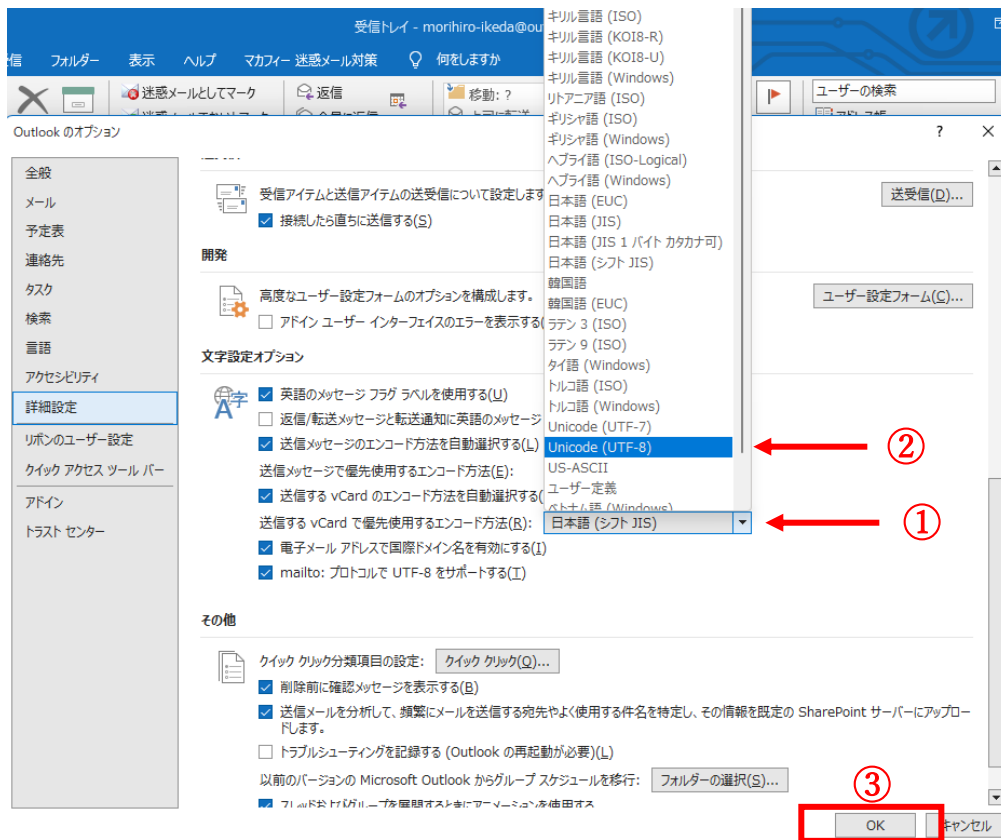
3. UTF-8 コードの設定

下記 (1) (2) は 2 項プレーンテキストの設定と同じです

- (1) Outlook を開きメニューの「ファイル」をクリック
- (2) 画面左側のオプションをクリック
- (3) ①表示した Outlook のオプション画面の画面左側で「詳細設定」項目を選択して、
 ②画面右側を下方にスクロールし「文字設定オプション」が現れるまで移動する。
 ③「送信メッセージで優先使用するエンコード方法(E)」項目の右側選択欄の▼をクリックしエンコードの一覧を表示させ、④少し下方にスクロールして
 「Unicode(UTF-8)」を選択する



側選択欄の▼をクリックしエンコードの一覧を表示させ、②少し下方にスクロールして「Unicode(UTF-8)」を選択する。「OK」をクリック



<コメント>

池田の outlook の「文字設定オプション」のコードはこれまで下記のように「日本語(JIS)」、「日本語(シフト JIS)」となっていました。今までこれで特に不具合は出ていませんでした。今後 UTF-8 を設定したことによって何か問題があればご報告します。

